

1 施設の概要

(特記事項)

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評 価 の 基 準		
A	（ 1. 0 ）	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	（ 0. 7 ）	事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	（ 0. 5 ）	事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分が確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	（ 0. 0 ）	不適切な部分が確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
69

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	設置基準に基づき定員が定まっているが、障害特性に応じた利用者を受入れており問題はない。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	A	労働条件モニタリングチェック項目により確認したところ、業務従事者の適性な労働条件は確保されている。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	関係機関への連絡及び事故状況の把握、記録、市への連絡と報告書の作成まで、一連で緊急連絡網が作成されており、問題はない。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	利用者ごとに作成される個別支援計画の中で障がい特性等が把握されており、リスク管理ができています。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	利用契約書の中に個人情報の保護が明記されており、また電子データの管理も法人全体で対策に取り組んでいる。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	法人本部を含め複数の職員で経理を管理。決算情報は公開しており、監査請求に対処できる内容になっている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	財務モニタリングチェック項目により分析した結果、すぐに経営状況が悪化する問題点は認められなかった。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	A	同一組織内で障害福祉サービス事業所等の運営をしており必要に応じた連携がとられている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	A	市とは相互に連絡がとれ情報共有が図られている。また協力医療機関とも必要時連携がとれている。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	勤務表や実績報告書にて、利用者数に対して配置基準を満たす職員配置がされていることを確認した。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	所長、副所長、管理スタッフは、施設の管理運営、維持管理作業の経験者であり、指揮系統、責任権限も明確になっている。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	ノー残業デー、ワークライフバランスデーの実施、事務の効率化等の意識改革を進め長時間労働の削減に努めている。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	指定管理法人全体での研修計画に基づき、適切に実施されている。
		15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	複数の職員によって会計処理の確認がされた後に支払いを行っているため問題はない。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	市の要求水準内の施設管理業務のなかで第三者へ委託する業務はない。水準を超えるものは法人が一括し委託している。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	事業ごとの事業内容、利用実績が分かる報告書を提供月の翌月に適切に提出されている。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	感染症や虐待防止の委員会を定期的に開き、職員の教育をしている。
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	日常の巡回・清掃等適切に行われており、管理区域や事業範囲についてほぼ的確に把握できている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	A	設置目的等を理解した事業計画に基づき、適切に管理されている。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	管理運営業務を的確に理解し、事業計画に基づき、適切に管理されている。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	各種団体との連携を積極的に行っている。販売会等を通して地域住民と連携している。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	利用者が継続して利用できるよう声掛け等を行い、おおむね目標どおりの利用率を確保している。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	A	利用者が作業を継続、挑戦（新たな作業）できるよう、声掛けをおこなっている。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	A	施設の特性から障がい者に配慮した管理がされており、アンケートの結果から職員からの説明・指導も高評価を得ている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	毎月行っている個別懇談会で利用者からの要望等を聞きとり、併せてアンケート調査を実施し業務改善に取り組んでいる。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	毎月提出される実績報告書から、セルフモニタリングは適切に行われている。
	環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	省エネルギー・省資源・事務用紙等の廃棄物削減など環境への配慮に積極的に取り組んでいる。
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	日頃から、経費削減や業務効率化が意識されている。
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	事業計画書どおり事業を実施しており、支出総額に問題はない。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	令和6年12月2日から令和6年12月6日
	調査対象	利用(通所)者
	調査方法	本人による記入方式
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和6年度の 自己評価	気候変動により、猛暑の通所等大変であっても休まず通所できており、年々増えるイベントへの参加も励みになっているようです。支援においては、常時職員間で情報を共有し利用者を主観とし、一人一人の思いに耳を傾ける対応を基本として行ってきました。利用者同士のコミュニケーションの繋ぎ役となることで、関係作りが深まるよう支援を行いました。利用者同士が相手を思う気持ちを持ち、良好な人間関係を生み出していると評価します。
要望・苦情への 対応状況	※事業所、職員への苦情はありませんでした。
今後の目標	・今後も利用者ご本人の体調を一番に考えながら、ご本人やご家族からの意見や疑問にも耳を傾け、運営や活動においての現状について理解を深めていただきながら発展的な意見交換ができるように考えています。利用者本人の願う生き方へ近づくよう、ご本人、ご家族、職員との連携を深め、地域や関係機関の協力も得ながら支援し事業を進めていきます。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準			
A	(1. 0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。	
B	(0. 7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。	
C	(0. 5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。	
D	(0. 2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。	

【自主事業を実施している場合の評価】

・自主事業の実施なし。

【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】

・虐待や不適切な支援等に係る通報もなく、障がい者の権利擁護の視点に立った運営ができていたと評価する。

【総合的な評価】

・パンやラスク・パウンドケーキ等の自主製造・販売(店舗・注文・各種イベント)などの一般就労に必要な知識、能力の向上のための訓練を行っている。今後とも販売拡大に努め、利用者のスキルアップを図ってほしい。
・利用者間でのコミュニケーションをとれるように図ってほしい。
・施設の管理運営については、仕様書等に基づき適切に実施されている。
就労継続支援B型事業所として適切なサービスを提供していると判断する。

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数

76

判断結果

良 好

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和6年12月2日から令和6年12月6日		
	調査対象	利用（通所）者		
	調査方法	本人による記入方式		
調査結果	1 調査対象利用者の概要 施設利用者数：24名、回答者数22（回収率91.6%） 性別：男性17名、女性5名 年代別位：20代4名、30代1名、40代4名、50代5名、60代7名、未回答1名 利用頻度（1週間あたりの利用日数） 0～1日：0名 2～3日：5名 4～5日：17名			
	2 調査項目と調査結果			
	調査項目		回 答	
	①	通所の感想	楽しかったこと、よかったと思うことがあるか よくある7名、時々ある9名、たまにある5名、あまりない0名、全然ない1名	
	②	制度等への理解	1日のスケジュールを理解しているか よく理解している9名、まあ理解している12名、あまり理解していない1名、ほとんど理解していない0名	
	③	施設の雰囲気	北ふれあいホームの雰囲気はどうか とてもよい1名、よい10名、ふつう10名、よくない0名、悪い1名	
	④	処遇等	休憩時間は休めていますか しっかり休めている9名、まあ休めている13名、あまり休めない0名、全然休めない0名	
	⑤	〃	工賃の支払い方法について知っているか よく知っている5名、だいたい知っている13名、あまり知らない3名、全然知らない1名	
	⑥	作業意欲	意欲的に取組んでいますか とても意欲的5名、まあ意欲的6名、ふつう10名、あまり意欲的でない1名、全然意欲的でない0名	
	⑦	職員の説明・指導	職員の説明や指導はわかりやすいですか とてもわかりやすい5名、まあわかりやすい12名、ふつう5名、わかりにくい0名、とてもわかりにくい0名	
	⑧	作業訓練・生活訓練の満足度	作業や生活訓練の内容について満足しているか できている8名、ほぼできている2名、ふつう11名、ちょっとできていない1名、全然できていない0名	
	⑨	コミュニケーション（利用者間）	利用者同士で会話や話し合いをしているか よく会話する2名、まあ会話する14名、あまり会話しない5名、全然会話しない1名	
	⑩	個別支援計画	個別支援計画はわかりやすいか よくわかる6名、だいたいわかる16名、あまりわからない0名、全然わからない0名	
	⑪	個人情報保護	個人情報は守られていると思いますか はい22名、いいえ0名	
⑫	一般就職の希望	1年以内：3名、1年から3年以内：3名、3年以上先：5名、継続して通所したい：10名、未回答1名		
利用者からの意見 要望・苦情等	・今後もどうぞよろしくお願いいたします。 ・休み時間じゃなくてもトイレに行かせてもらってるのがありがたい。			